

講演会「地域高齢者の食べる 楽しみを支援する」

入場無料

2019年3月24日 日 午前の部/10:00~12:00
午後の部/13:00~15:00

香川県歯科医療専門学校
7階「8020ホール」(高松市錦町 2-8-37)

対象 医療介護専門職(歯科医師、歯科衛生士、医師、薬剤師、保健師、
看護師、言語聴覚士、管理栄養士、社会福祉士、介護士等)、
行政職員、地域住民ボランティア等

駐車場に限りがございます。満車の場合は近隣のコインパーキング等をご使用下さい。



午前の部
演題1

社会連携の必要性 ~食をキーワードにした活動~

株式会社瀬尾医療連携事務所 代表取締役 瀬尾 利加子 先生(連携コーディネーター)

- 1969年1月 山形県鶴岡市生まれ
- 2002年1月 庄内医療生活協同組合入職・鶴岡協立病院 地域医療連携室配属
- 2006年4月~庄内地域医療連携の会 世話人・事務局長
- 2007年度~2012年度 南庄内緩和ケア推進協議会地域連携ワーキンググループメンバー
- 2007年度~2009年度 厚生労働省科学研究費補助金 第3次対がん総合戦略研究事業「緩和ケアプログラムによる地域介入研究」地域連携グループ
- 2008年4月~全国連携空ネットワーク連絡会 鶴岡事務局

午前の部
演題2

生ききるをともに ~フレイル予防と地域一体型食支援~

株式会社とよみ 代表取締役 小川 豊美 先生(管理栄養士)

- 2009年~2013年3月(社)山形県栄養士会理事
- 2009年~2013年3月 鶴岡地区栄養士会 会長
- 2008年~2014年3月 鶴岡市介護保険ケアプラン検証会議委員
- 2008年~2012年 鶴岡市介護予防事業推進専門家会議委員
- 2010年~2016年3月 庄内プロジェクト 栄養連携チーム チームリーダー
- 2012年~2013年 (社)日本栄養士会 全国地域活動協議会役員
- 2015年~ (公)日本栄養士会認定栄養ケア・ステーション事業認定委員



午後の部
演題1

診療所から始める『最後まで口から食べるにこだわる』多職種連携

医療法人八事の森 杉浦医院 院長 森 亮太 先生(医師)

- 1998年に名古屋市立大学 医学部卒業。
- 淀川キリスト教病院で内科・小児科から救急、ホスピスでの緩和医療まで幅広く研修。
- その後、名古屋市立東市民病院で外科医として勤務。
- 国立療養所恵那病院(現市立恵那病院)では、NST(栄養サポートチーム)を立ち上げる。
- 名古屋共立病院、第1なるみ病院を経て、2010年4月から杉浦医院の副院長を経て、2011年1月より杉浦医院院長となる。

午後の部
演題2

住民の『得意』を活かせ！ ~食の社会的問題を解決し、まちのフレイルを防ぐ~

まんのう町国民健康保険造田歯科診療所 丸岡 三紗 先生(歯科衛生士)

- 2013年 四国学院大学専門学校 歯科衛生科卒業
- 三豊総合病院企業団 歯科保健センター勤務
- 2015年 まんのう町国民健康保険造田歯科診療所勤務 現在に至る
- 2017年 徳島大学大学院総合科学教育部博士前期課程
- 地域科学専攻地域創生分野在学中(地域計画学研究室/田口研究室所属)
- 香川県歯科医療専門学校衛生士科 非常勤講師



お問い合わせ先・参加申込先: 公益社団法人 香川県歯科医師会

〒760-0020 香川県高松市錦町2-8-38 TEL/087-851-4965 FAX/087-822-4948 E-mail/sysope@kashi.or.jp